

習志野市まち・ひと・しごと創生総合戦略
重要業績評価指標(KPI)実績表

習志野市まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標(KPI)令和元年度実績表【基本目標】

基本目標1 「安心して産み育てること、未来をひらく教育をうけることができるまちづくり」

項目	目指すべき成果	重要業績評価指標(KPI)	担当課	指標の見方	基準値(平成27年)	目標値(平成31年)	実績値(平成27年度末)	実績値(平成28年度末)	実績値(平成29年度末)	実績値(平成30年度末)	実績値(令和元年度末)	評価
1	年少人口の減少幅を縮減する。	年少人口の減少幅の低減: +115人	総合政策課	人数が多くなっていけば、進捗している。	22,385人 (平成32年3月末推計年少人口数)	22,500人 (平成32年3月末年少人口数)	23,087人 (年少人口数)	23,124人 (年少人口数)	22,899人 (年少人口数)	22,669人 (年少人口数)	22,564人 (年少人口数)	A
2	子育て支援施策の満足度を上げる。	子育て支援施策の満足度: 5.8ポイント増 (20~40歳代の平均)	こども政策課	率が上がっていれば、進捗している。	29.6%	35.4%	KPIを検証する市民意識調査は次回平成30年度に実施予定。	KPIを検証する市民意識調査は次回平成30年度に実施予定。	KPIを検証する市民意識調査は次回平成30年度に実施予定。	25.9%	25.9% (平成30年度末数値)	C
3	学校教育の施策の満足度を上げる。	学校教育の施策の満足度: 6ポイント増 (20~40歳代の平均)	教育総務課	率が上がっていれば、進捗している。	27.6%	33.6%	KPIを検証する市民意識調査は次回平成30年度に実施予定。	KPIを検証する市民意識調査は次回平成30年度に実施予定。	KPIを検証する市民意識調査は次回平成30年度に実施予定。	23.4%	23.4% (平成30年度末数値)	C

基本目標2 「魅力あるくらしのできる習志野へ”新しいひとの流れ”をつくるまちづくり」

項目	目指すべき成果	重要業績評価指標(KPI)	担当課	指標の見方	基準値(平成26年)	目標値(平成31年)	実績値(平成27年度末)	実績値(平成28年度末)	実績値(平成29年度末)	実績値(平成30年度末)	実績値(令和元年度末)	評価
1	20歳代転出者数を縮減する。	20歳代転出者数の縮減: 3%減	総合政策課	人数が減っていれば、進捗している。	2,684人 (平成24~26年平均)	2,603人	2,796人	2,753人	2,921人	3,314人	3,390人	C 3,034人 (H27~R1平均値)
2	子育て世代転入者数を増やす。	子育て世代転入者数の増: (30~49歳): 3%増	総合政策課	人数が増えていけば、進捗している。	3,352人 (平成24~26年平均)	3,453人	3,903人	3,713人	3,092人	3,110人	3,240人	C 3,411人 (H27~R01平均値)
3	東京都からの転入者数を増やす。	東京都からの転入者数の増: 2.5%増	総合政策課	人数が増えていけば、進捗している。	1,217人 (平成24~26年平均)	1,247人	1,522人	1,465人	1,283人	1,407人	1,511人	A

基本目標3 「しごとをつくり、”働きたい”をかなえるまちづくり」

項目	目指すべき成果	重要業績評価指標(KPI)	担当課	指標の見方	基準値(平成26年)	目標値(平成31年)	実績値(平成27年度末)	実績値(平成28年度末)	実績値(平成29年度末)	実績値(平成30年度末)	実績値(令和元年度末)	評価
1	市内事業所数を増やす。	市内事業所数	産業振興課	事業者数が増えていけば、進捗している。	3,957事業所(平成24年)	現状維持	4,270事業者 (H26)	4,270事業者 (平成26年)	4,270事業者 (平成26年)	4,270事業者 (平成26年)	4,270事業者 (平成26年)	— 4,270事業者 (平成26年) ※R1経済センサス結果未公表
2	市内事業所従業者数を増やす。	市内事業所従業者数	産業振興課	人数が増えていけば、進捗している。	49,151人(平成24年)	現状維持	55,440人 (H26)	55,440人 (平成26年)	55,440人 (平成26年)	55,440人 (平成26年)	55,440人 (平成26年)	— 55,440人 (平成26年) ※R1経済センサス結果未公表
3	創業塾受講生の市内創業事業者を増やす。	創業塾受講生の市内創業事業者の増: 33%増(平成27~31年合計 40人)	産業振興課	人数が増えていけば、進捗している。	6人	8人 (平成27~31年合計 40人)	3人	2人 (平成27年~28年合計 5人)	4人 (平成27年~29年合計 9人)	8人 (平成27年~30年合計17人)	8人 (平成27年~令和1年合計25人)	B

基本目標4 「未来に対応する地域をつくり、支え合い・つながりで安心なくらしを守るまちづくり」

項目	目指すべき成果	重要業績評価指標(KPI)	担当課	指標の見方	基準値(平成26年)	目標値(平成31年)	実績値(平成27年度末)	実績値(平成28年度末)	実績値(平成29年度末)	実績値(平成30年度末)	実績値(令和元年度末)	評価
1	市民満足度(『住みよい』と 感じる人の割合)を上げる。	市民満足度 (『住みよい』と 感じる人の割合) :2.1ポイント増	総合政策課	率が上がっていれば、進捗している。	85.9%(平成27年)	88.0%(平成30年)	KPIを検証する市民意識調査は 次回平成30年度に実施予定。	KPIを検証する市民意識調査は 次回平成30年度に実施予定。	KPIを検証する市民意識調査は 次回平成30年度に実施予定。	83.1%(平成30年)	83.1% (平成30年度末数値)	C
2	健康寿命(平均自立期間: 日常生活に支障を要しない 期間)を延伸する。	健康寿命(平均自立期間: 日常生活に支障を要しない 期間) :延伸(平均余命延伸分を 上回る)	健康支援課	年数が延伸していれば、進捗している。	(平成20年度) 65歳男性 17.25年 75歳男性 9.79年 65歳女性 20.03年 75歳女性 11.55年	65歳男性 延伸 75歳男性 延伸 65歳女性 延伸 75歳女性 延伸	(平成24年度) 65歳男性 17.48年 75歳男性 10.05年 65歳女性 20.52年 75歳女性 11.70年	(平成25年度) 65歳男性 17.45年(平均余命 延伸分との延伸年数の差 + 0.08年) 75歳男性 10.12年(+0.08年) 65歳女性 20.68年(+0.05年) 75歳女性 11.86年(+0.11年)	(平成26年度) 65歳男性 17.78年(平均余命 延伸分との延伸年数の差 + 0.08年) 75歳男性 10.38年(+0.07年) 65歳女性 20.90年(+0.04年) 75歳女性 12.07年(+0.09年)	(平成27年度) 65歳男性 18.11年(平均余命 延伸分との延伸年数の差 + 0.06年) 75歳男性 10.71年(+0.07年) 65歳女性 21.22年(+0.01年) 75歳女性 12.40年(+0.07年)	(平成28年度) 65歳男性 18.22年(平均余命 延伸分との延伸年数の差 +0.11 年) 75歳男性 10.72年(+0.12年) 65歳女性 21.38年(-0.06年) 75歳女性 12.55年(+0.02)	A
3	自主防災組織の組織率を 上げる。	自主防災組織の組織率(自 主防災組織 加入世帯/全世帯): 2.53%増	危機管理課	率が上がっていれば、進捗している。	62.47% (平成27年3月末)	65.0% (平成32年3月末)	63.3% (H28.3月末)	61.5% (平成29年3月末)	61.5% (平成30年3月末)	60.6% (平成31年3月末)	62.3% 令和2年3月末	C

【評価の凡例】 A:目標達成 B:目標未達成だが現状維持or進捗 C:実績値が基準値未満